

毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要 (平成18年4月分)

主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与は増加
- ・ 所定外労働時間は減少
- ・ 常用労働者数はほぼ同じ

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で260,561円、前年同月比1.3%の増となった。(規模30人以上では292,341円、0.4%減)

(1) 所定内給与

全規模 240,790円、2.2%増
規模30人以上 265,851円、0.5%増

(2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模 257,082円、1.9%増
規模30人以上 287,945円、0.6%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
運輸業 8.1%増、サービス業(他に分類されないもの) 6.5%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
飲食店、宿泊業 12.5%減、金融・保険業 10.9%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模 3,479円 31.3%減
規模30人以上 4,396円 39.5%減

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模 1.7%増

2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で155.3時間、前年同月比0.2%の増となった。(規模30人以上では157.6時間、増減なし)

(1) 所定内労働時間

全規模 145.5時間、0.3%増
規模30人以上 145.6時間、0.5%減

(2) 所定外労働時間

全規模 9.8時間、1.0%減
規模30人以上 12.0時間、6.2%増

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)
建設業 11.7時間、23.2%増
金融・保険業 10.1時間、21.7%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)
不動産業 2.6時間、45.8%減
教育、学習支援業 4.5時間、42.3%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,588,462人、前年同月比0.2%の減となった。

そのうち、パートタイム労働者は411,916人で、25.9%(男性労働者のうち12.8%、女性労働者のうち41.9%)を占めており、この比率は前年同月から0.9ポイント減少した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)
飲食店、宿泊業 78.3%
卸売・小売業 39.5%
サービス業(他に分類されないもの) 25.9%

* 注意

- ・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数を接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。